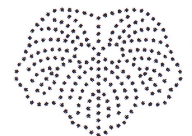


「リョウマ伝」は高野の分身がお客様のところへご挨拶に向う。という気持ちでお届けしています。



リョウマ伝

48号

2023年11月26日

高野 竜馬

「初めての旗当番」

先日、2回目の福岡マラソンを完走してきた高野です。初回の目標は完走(6時間13分)だったので、今回は6時間切りを目指し、見事5時間29分でゴールしました。まだまだ亀さんランナーの域を超えない私ですが、マラソンは自分との勝負。自身の成長のために走りまわす。と言うのはキレイごとでして、実はホリモンのコピー機を着て、沿道の応援者を逆に楽しませるランナーに軽く抜かれていくのが悔しくて、悔しくて…。その気持ちを忘れず次回に臨みます。

「今朝、旗当番やったのを忘れなかった」とアクフタしています。そこに帰って来た私に旗当番をやってくれと…。

以前だったから軽く却下した私ですが、最近はその介護を任せっ切りで、何かと立場が逆転してしまひ、「ジョギングで汗かいたのに冷えるちーん」と文句言いつつも渋々引き受けることに。

近所の交差点に旗持って立って、通学する子ども達を安全に誘導します。

どうせやるなら「先手の挨拶」って実践してみるかと思ひ、道行く小学生たちに「おはようございます！」ってこちらから挨拶すると、意外にもみんな元気に返してくるではありませんか。

なんか少し嬉しくなっています。中学生くらいになると、逆に向こうから「ご苦労様です！」って労いの言葉をくれたりして、良い気分です。

中にはシャイな子(小学3年生)も一人だけ居て、「おはよう！」って言ってもツラ〜として通り過ぎていきます。

ゴツチも絶対振り向かせてやると思っ、後ろ姿に「今日も頑張ってるね。」って声をかけると振り向きもせず政治家みたいに片手を上げて去っていききました(笑)。子どもたちの個性まで垣間見れます。

また思ひのほか自動車も優しく止まってくれたりといれ違ひのある運転に気がかきました。何かと物騒な世間ですが、こういうボランティアを体験すると、そんなに捨てたもんじやないな〜なんてことを実感します。逆に自分が通学路を運転する時の態度を見直すきっかけと思ひ、次第です。

「家内も遠くから見られていたよって、帰ってくる」と頑張りやだね。写真撮って〇〇法人会の人達に送ろうか？」などとかからくれました。

今まで子ども達の学校生活や地域のご事は、ほぼほぼ家内に任せっ切りの私でしたが、地域のつながりを感じ、地域に生かされていることを実感した朝でした。



たかの財形事務所
〒819-0374 福岡市西区千里 707-13
☎090-3407-2123
<https://www.takanozaikai.com> x-11 fp.takano@gmail.com

